

## 仮想空間（メタバース）アプリ開発クラウドファンディングを実施



### 【本件のポイント】

- 2/28（金）11：00～記者会見を開催
- スマホアプリの仮想空間で、いつでもどこでもつながれる
- 完全招待制で患者さんと家族と医療者のみが交流できる環境

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・木梨達雄、以下「本学」）小児科学講座（教授・金子一成）大町太一講師は、小児がん患者と家族が安心してつながり続けられる仮想空間（メタバース）の小児がん患者専用アプリ「Emo-Link」の開発に着手します。この資金獲得のため、READYFOR株式会社（東京都千代田区 代表取締役・米良はるか、以下「READYFOR社」）が展開するクラウドファンディングサービス「READYFOR」を利用して広く寄付を募ります。また、本件について2/28（金）11時から記者会見を実施いたします。

小児がん患者やその家族は、悩みや不安を抱えて質の高い情報や当事者同士の交流を必要としています。しかしながら小児がんは希少疾患であり当事者同士が出会う機会自体が少なく、患者会が交流の役割を担ってきましたが、場所や時間の制約、個人情報保護の問題や管理者の負担などのデメリットが多くありました。それらのデメリットを解消する手段として、いつでも全国どこからでもログインが可能で患者さんと患者家族そして小児がんに関わる医療従事者という、小児がんに関わる人々とのみ、安心してつながり続けられるアプリの開発を目指し、クラウドファンディングを行うことにいたしました。

### 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・目黒・矢島）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

リリース先：大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会、  
科学記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ

2025年2月21日

No. 00244

PRESS RELEASE



会見概要

日時：	2025年2月28日（金） 11:00~12:00
場所：	関西医科大学 枚方キャンパス 医学部棟4階 中会議室
出席予定者：	関西医科大学 齋藤貴徳副学長、小児科学講座 金子一成教授、同 大町太一講師
発表予定：	11:00 開始、出席者紹介 11:02 ご挨拶（齋藤副学長） 11:05 開発の背景（金子教授） 11:08 開発の詳細（大町講師） 11:40 質疑応答

【クラウドファンディング概要発表記者会見 参加申込書】

学校法人関西医科大学 広報戦略室 行

FAX 番号：072-804-2638

メール： [kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp](mailto:kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp)

ご出席に際しては必要事項をご記入の上、

FAX またはメールにて **2月27日（木）正午まで**にご連絡ください。

日時：2025年2月28日（金）11時～

場所：関西医科大学枚方キャンパス医学部棟4階 中会議室

貴社名： \_\_\_\_\_

御所属： \_\_\_\_\_

御芳名： \_\_\_\_\_

媒体名： \_\_\_\_\_

御連絡先： \_\_\_\_\_

電話： \_\_\_\_\_ FAX： \_\_\_\_\_

Email： \_\_\_\_\_

※メールアドレスは必ずお知らせください

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・目黒・矢島）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：[kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp](mailto:kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp)

PRESS RELEASE

## <クラウドファンディング概要>

- ・プロジェクトタイトル：仮想空間（メタバース）で、小児がん患者と家族がつながる場を作りたい
- ・ページ URL：https://readyfor.jp/projects/Emo-Link
- ・実行者：関西医科大学医学部小児科学講座 大町 太一講師
- ・形式：寄付金控除型 / All-or-Nothing 方式（期間中に下記の第1目標金額以上のご寄付が集まった場合のみ寄付金を受け取ります）
- ・募集期間：2025年2月28日（金）10時～2025年4月28日（月）23時
- ・目標金額：  
第1目標：空間の開発費 500万円  
第2目標：1年間の維持費 800万円（第1目標+300万円）  
第3目標：小児がん患者とともに作る空間（カフェ・美術館・写真館など） 1,000万円（第2目標+200万円）

## <アプリ概要（構想中）>

- ・名称：Emo-Link
- ・説明：小児がん患者、患者家族、小児がんに関わる医療従事者のみがログインできる招待制アプリ。仮想空間（メタバース）での交流を行い、アバターとニックネームを使用することで個人情報を保護。自由な交流をベースとする一方で「トーキングスペース」「チャット」「リアクション」機能で交流を促進。非日常的な空間、非現実的なゲームやイベント、ログインボーナスの設定なども可能。完全招待制を取り、NGワード設定で誹謗中傷を排除し、通告制度で問題発生時のログインを制限。安心して交流できる環境を目指す。将来的には同時通訳も可能にして、世界中の小児がん患者同士の交流、他の希少疾患への展開も見込む。



メタバース（イメージ）



メタバース上の返礼品（イメージ）

### ・連携企業：

株式会社アスク（〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 11 階）

株式会社ファンタスティックモーション（〒321-0967 栃木県宇都宮市錦 2-11-21）

### ■READYFOR 社について

社名：READYFOR 株式会社

サービス名：READYFOR

所在地：〒102-0082 東京都千代田区一番町 8 住友不動産一番町ビル 7 階

代表者：米良はるか

設立：2014年7月

### 【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・目黒・矢島）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp